

1年次「産業社会と人間」後期探究活動の成果発表

プレゼン大会、私たちのアイデアはこれだ！

～私たちが変える！地域・社会とのコミュニケーションとプレゼンテーション～

1年次「産業社会と人間」の後期は、
「私たちが変える！地域・社会とのコミュニケーションとプレゼンテーション」と題して
半年間の探究活動を中心に行いました。

地元企業や団体が実際に抱えている課題に対して
どのチームも真摯に向き合い、メンバー同士で協力し合って、
現状分析から仮説組み立てから課題解決に向けた施策立案まで進めていきました。

そして迎えた1月30日のプレゼン大会では、全チームが地域・社会を変えるアイデアを発表。

各テーマ毎で選ばれた最優秀チームは、2月の代表プレゼンにも参加しました。

多くの関係者や知り合いたちに囲まれた環境下でも物怖じせずに
後期半年間の成果を堂々と発表している姿は、まさにこの半年間の賜物です。

この探究活動を通して各々の生徒が、
教室の中で教科書と向き合うだけでは学べない何かを、
自分なりに感じ取って自身の成長につなげることができました。



私たちが

変える！

■ 2月：各テーマ最優秀チームによる代表者プレゼン

【よこはまユースさま】 課題：横浜市中区の若者の居場所「さくらリビング」を活性化させたい。



プレゼンタイトル： 私たちの取り扱い説明書

概要：
「さくらリビング」の認知度と中高生のニーズをアンケート等を活用し深掘りして、両方の課題を満たすアイデアを提案しました。

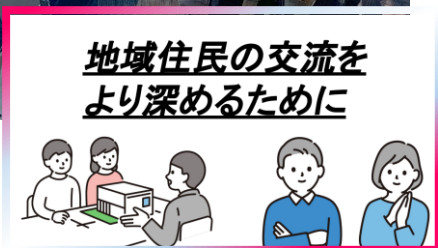
【イセザキ・モールさま】 課題：日本最古の歩行者天国で歩行者の安全を守るためには？



プレゼンタイトル： New Isezaki Style

概要：
なぜ歩行者天国での危険走行や違法駐輪がなくなるののかを知るために実際に現地へ。現地での実体験を元に“利用者目線”での利用者に寄り添った施策を提案しました。

【中区社会福祉協議会さま】 課題：地域社会を良くすることに若者世代にも関わってほしい。



プレゼンタイトル： 地域住民の交流をより深めるために

概要：
課題解決の一手として「地域住民の交流活性化」に着目し、校内アンケートから見えた実態や留学生の母国（スイス）の事例を参考に具体的な解決策を導き提案しました。

■ 2月：各テーマ最優秀チームによる代表者プレゼン

【横浜中華街さま】 課題：“日本一の中華街”から“世界一の中華街”になるためには？



プレゼンタイトル：

夜の中華街の集客について！！

概要：

インバウンド需要が増える昨今、中華街が抱える課題の中でも“夜の集客”に着目し、消費者目線から見た観光客が夜の中華街に行きたくなるアイデアを複数提案しました。

【野毛山動物園さま】 課題：雨の日の利用者、中高生の利用者を増やすためには？



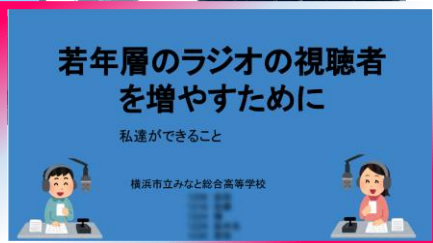
プレゼンタイトル：

雨ニモマケズ、年齢ノ垣根ニモマケナイ動物園

概要：

中高生世代の雨の日の行動分析を行い、SNSによる行動喚起に着目。数あるSNSの中でもフォロワー以外にも情報発信ができて情報の広がりも生むことができるTikTokに焦点を当て、TikTokを使った具体策を提案しました。

【横浜エフエム放送さま】 課題：Z世代にラジオを楽しんでもらうためにできることは何か？



プレゼンタイトル：

若年層のラジオ視聴率をふやすために私たちができること

概要：

校内アンケートを活用し、若年層の中でラジオを聴く人、聴かない人がどれくらいいて、その数字の背景にあるのはどんな理由なのかを徹底的に深掘りし、“ラジオを聴く”という行動につながるまでの導線設計を明確にした提案でした。

■ 2月：各テーマ最優秀チームによる代表者プレゼン

【WOWOコミュニケーションズさま】 課題：WOWOWの魅力若い世代に届けるためには？



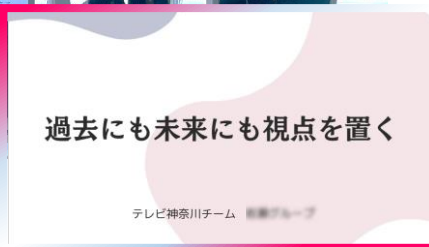
プレゼンタイトル：

WOWOW COMMUNICATIONS ReWReW

概要：

校内外のアンケートの結果から、高い認知度を活かして加入者や継続利用を増やす施策として、既存利用者にも過去の利用者にも見込み客にもアプローチができるWOWOWと顧客をつなぐ新しいSNSを提案しました。

【テレビ神奈川さま】 課題：若い世代に見逃し配信だけではなくテレビ放送を見てもらうには？



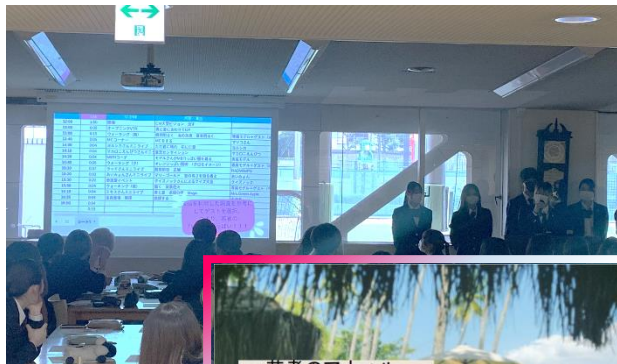
プレゼンタイトル：

過去にも未来にも視点を置く

概要：

「若い世代」を“今の10代”と“未来の10代”に分類し、高校生と小学生へアンケートを実施し、一括りにされていた“若い世代”の中にも嗜好の違いがあることを発見。「何を放送するのか」について、コンテンツありきではない消費者目線に立った未来志向な施策を提案しました。

【シー・スタイルさま】 課題：女子高生が行きたくなるファッションイベントの企画・演出とは？



プレゼンタイトル：

若者のアオハル

概要：

夏開催のファッションショーが課題のため、コンセプトはストレートに「夏」。“夏といえば”で10代女子高生が思いつく楽しいことを沢山盛り込んだ企画を提案。当日の進行構成案だけでなく、イベント前後の導線設計もしっかりと提案していました。

■ 2月：各テーマ最優秀チームによる代表者プレゼン

【加賀町警察署さま】 課題：SNSを使う若年層が犯罪に巻き込まれないようにするには？



プレゼンタイトル： SNSの危険性

概要：

校内アンケートでは若年層のSNSの使用頻度と用途についてまとめ、街頭インタビューでは保護者世代の意見をまとめて発表しました。SNSを使う側としてSNSリテラシーを身に付けること、近くの人に頼ることの重要性を分かりやすくまとめたプレゼンテーションでした。



■ 1月：各テーマプレゼン大会

1月のプレゼン大会でも、代表チームに劣らない素晴らしい提案がたくさんありました！

